日曜日礼拝順序

２０１６年８月７日　午前１１時　　南部チャペル

前奏		**武井里花姉**
頌栄	**５３９**	
開会の祈り		**Scroggins 由紀牧師**
主の祈り		**一同**
交読文	**８　詩編２７篇**	
賛美歌	**５８“かみよ、みまえに　ひれふしいのる”**	
祈りの時		**Scroggins 由紀牧師**
聖書拝読		**下竹博兄**
	使徒行伝２７章２１－２６節	
賛美歌	**３３２“主はいのちを　あたえませり”**	
説教	**“パウロの航海”**	**Scroggins 由紀牧師**
賛美歌	**１９４“さかえにみちたる　かみのみやこは”**	
献金		**坂田淑姉**
賛美歌	**２０５　（１－２節）**	
聖餐式		**Scroggins 由紀牧師**
賛美歌	**２０５　（３－４節）**	
報告		
頌栄	**５４１**	
祝祷		**Scroggins 由紀牧師**
後奏		**武井里花姉**

（礼拝終了:奉仕開始）

交わりの時　　礼拝後　　南部チャペル

憩いの場

“キリストにある新生”

“すなわちあなたがたは、以前の生活に属する、情欲に迷って滅び行く古き人を脱ぎ捨て、心の深みまで新たにされて、真の義と聖とをそなえた神にかたどってつくられた新しき人を着るべきである。”（エペソ人への手紙４章２２－２３節）

NSBC 英語部の牧師引退のニュースはまだ耳に新しいですが、私にとってのある恩師も最近、牧会から引退されたことを知りました。彼と私は直接話したことはないのですが、私がまだ大学生だったとき、地元のアジア系クリスチャン教会主催の冬の修養会で彼のセミナーに出席し、聖書に基づいた、男女関係における聖潔について、私にとっては目から鱗の教えを受けました。私は幼少時を除いて、キリスト教や聖書に触れる機会がなかったので、成長期に特有な理想はあったものの、大学時代にクリスチャンになるまで非常に世俗的な考え方をしていました。神や聖書について興味はあっても、同時にあまりに堅苦しい宗教は遠慮したいという気持ちもありました。また、クリスチャンとは名ばかりで褒められた生活を全くしていない人がいるのも知っていました。しかし、この修養会での牧師のセミナーのおかげで、信仰者としての男女の付き合いや結婚観について学ぶ機会が与えられ、それ以後、新しい人生を歩み出したことは言うまでもありません。

エペソ人への手紙では、信徒が情欲に迷って滅びゆく古き人を脱ぎ捨て、神にかたどってつくられた新しい人を着なさい、と書かれていますが、キリストにある聖潔は決して律法的なものではなく、喜びを伴ったものです。そこにはキリストのいのちがあるからです。どうか、私たち一人一人が、キリストにおいて新しい人を着ることができますように、お祈りします。（Scroggins 由紀）

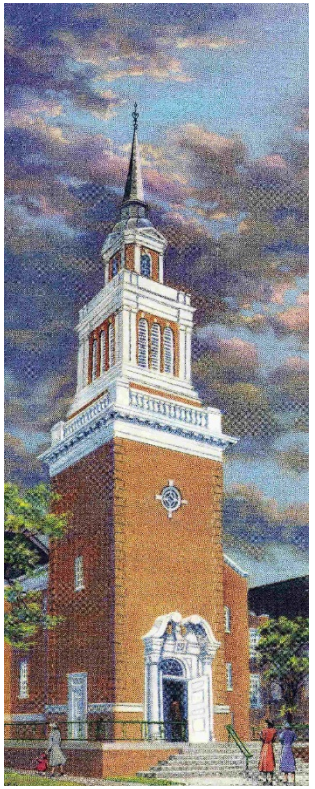
記事:消息

—南部 Ethel 姉、南部勝牧師、英語部の Donna Barlow 姉、Kate Whitmore 姉、日本に戻られた小坂るみ姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。
—先週の礼拝には、Paul and Hisae Isihara 夫妻が出席されました。Welcome!
—先週のピクニックは、すばらしい天候に恵まれ、Fellowship Ministry と全教会メンバーが持ち寄った美味しい食事をいただき、よき交わりを持つことができ、主に感謝です。
—７月３１日の説教は、“アクラとプリスキラ”と題して、使徒行伝１８章１－４節からでした。ポントで生まれ、天幕づくりを生業としていたユダヤ人、アクラとその妻、プリスキラは、コリントの町で伝道をしていたパウロと出会い、同業者のパウロを家に泊め、彼の働きを助けました。運命に翻弄されたかに見える、この夫婦の献身とすばらしい働きについて考えました。

—来週の賛美歌は３、８７B、３５２です。

今週の聖句：あらゆる良い贈り物、あらゆる完全な賜物は、上から、光の父から下ってくる。父には、変化とか回転の影とかいうものはない。（ヤコブの手紙１章１７節）

発行:２０１６年８月３日ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ　由紀牧師 (Rev.　Yuki Scroggins)
電話:７７３－７２８－４２００　Ext. 26



週報

第３５８８号

２０１６年８月７日

ノースショア　バプテスト教会　日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200 Web:www.northshorebaptist.org